

1 . 件名：取替炉心の安全性評価に係る解析コードについて

2 . 日時：令和2年2月13日 10時30分～11時30分

3 . 場所：原子力規制庁 2階会議室

4 . 出席者：

原子力規制庁 原子力規制部 検査グループ

検査監督総括課

佐藤課長補佐

実用炉監視部門

村上管理官補佐、小野上級原子炉解析専門官

原子力エネルギー協議会 部長 他2名

関西電力株式会社 原子力発電部門 燃料保全グループ

チーフマネジャー 他1名

東京電力ホールディングス株式会社 原子力運営管理部

燃料管理グループマネジャー 他1名

日本原子力発電株式会社 発電管理室

炉心・燃料サイクルグループマネージャー 1名

5 . 要旨

(1)原子力エネルギー協議会(以下「ATENA」という。) 関西電力株式会社(以下「関西電力」という。) 東京電力ホールディングス株式会社(以下「東京電力」という。) 及び日本原子力発電株式会社(以下「日本原電」という。) より、取替炉心の安全性評価に用いるこれまで採用実績のない解析コードの使用について、2月21日に開催予定の「第32回WG検査制度の見直しに関するWG」時に議論したいとの申し出があった。

(2)原子力規制庁側から、詳細な議論は別途必要だが、資料を提示いただくことについては問題ないと伝達した。

6 . 提出資料

- ・事業者が使用する解析コードの確認方法の考え方
- ・「取替炉心の安全性について」において使用する解析コードの信頼性について
- ・炉心管理(取替炉心の安全性)検査ガイド試運用版(改正4)への事業者意見

以上